

県では、地域共有の貴重な資源である地下水の更なる保全を図るため、3月に熊本県地下水保全条例を改正しました。条例改正に伴い、10月1日から、揚水機の吐出口の断面積が125㎠(直径約12.8㎝)を超える揚水設備により地下水を採取しようとする人は、熊本県知事の許可が必要となります。地下水採取を予定している人はご

10月1日から地下水採取の許可制度などが始まります



くらしの情報

借金問題でお悩みの人の無料相談会を開催

相談ください。未許可で採取した場合は罰則が適用されることがあります。問い合わせ先 県環境生活部環境局環境立県推進課

☎0963332272

相談員や弁護士、司法書士が話を伺います。専門家に相談することが解決への早道です。相談は無料で秘密は固く守られます。また、事業者向けの相談や、臨床心理士によるこころの健康相談もお受けします。

とき 11月16日(金)

午後0時30分～3時30分

ところ 和水町中央公民館2階

予約・問い合わせ先 県消費生活センター ☎09633830999

高齢者・障がい者に対する人権あしん相談のお知らせ

高齢者や障がい者に対する虐待などは、依然として数多く発生しています。高齢者や障がい者をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、人権擁護委員・法務局職員が電話で相談をお受けします。相談は無料で秘密は固く守られます。

く守られます。

とき 9月10日(月)～9月14日(金)

午前8時30分～午後7時

9月15日(土)～9月16日(日)

午前10時～午後5時

相談先 法務局人権相談窓口

☎0570003110

不動産・商業登記、戸籍、供託、人権に関する休日相談所を開設

相談は無料で、秘密は固く守られます。

とき 9月23日(日)

午前10時～午後4時

ところ

あらおシティモール2階シティホール

熊本地方法務局 山鹿支局

くまもと県民交流館「パレア」会議室1

相談対応者 法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員、公証人

問い合わせ先 熊本地方法務局 玉名支局

☎0968722347

無料人権相談所を開設

家庭内・近隣間などのもめごと、相続・金銭問題などでの悩みごと、いじめ・差別などの人権問題、その他色々な心配事や悩み事などなんでも結構です。相談は無料で、秘密は固く守られます。

ます。

とき 9月4日(火)

午前10時～午後3時

ところ 水町中央公民館

和水町三加和公民館

※法務局 玉名支局では、平日も相談を受けられます。

玉名合同庁舎4階

午前9時～午後4時

☎0968722347

「介護セミナーin玉名」開催

認知症について悩んでいますか？認知症を理解し、地域や認知症家族との関わりについて、一緒に学びましょう。介護に従事している人、在宅介護中の人を問わず、皆さんの参加をお待ちしています。

内容

「認知症の理解とケア」

医療法人博光会「みゆきの里」

認知症対策室長 川畑 智氏

「くまもとホクホク体操」

有明地域リハビリテーション

広域支援センター 大籠 安男氏

とき 10月20日(土)

午後2時～4時

講演 介護機器展示 午後1時～4時30分

ところ 九州看護福祉大学2号館(2階)

町立病院からのお知らせ

大腸がん

大腸がんにおける便潜血検査、大腸内視鏡検査について

大腸がんは肺がん胃がんに次いで多いがんで、年間死亡者35,000人、食生活の欧米化に伴い毎年激増しています。特に女性のがんによる死亡率の第一位は乳がんや子宮がんではなく大腸がん(男性では第三位)です。乳がん、子宮がん検診だけでなく大腸がん検診も必要と思われます。

便潜血検査は有効ですが、早期には潜血反応が出ない大腸がんがあります。そこで大腸がんから身を守るためには、少なくとも、以下のことが必要と思います。

- 年に1～2回便潜血検査を行う。
- 50才を過ぎたら、便潜血(－)でも、一度は内視鏡検査を行う。(がんの他、ポリープの有無も知っておく。50才の人で初めて検査すると90%の人に何らかのポリープがあるとされています)
- 異常のなかった人でも、その後は毎年便潜血検査、3年に1回は内視鏡検査を行う。
- どうしても全大腸内視鏡検査が嫌なら、大腸がんの発生頻度が72%と高い直腸・S状結腸に的を絞ったS状結腸内視鏡検査を受けるのも有効です。食事制限がなく当日浣腸のみで、そのまま検査が行われるので準備が極めて楽です。全大腸に内視鏡を挿入するのに比べて身体負担や苦痛も軽く便潜血検査とあわせて判定されます。全大腸ではないので75%程度の確度ですが、普通はこれで検査して、時々全大腸をやれば良いのではないかと思います。便潜血が陽性なら全大腸内視鏡検査が薦められます。
- 次のような症状がある人は出来るだけ早く大腸内視鏡検査を行いましょう。
 - *便に血が混じる(痔のせいではない)
 - *便秘と下痢をくり返す
 - *便が細くなった
 - *残便感がある、便秘が前よりひどくなった
 - *55才以上でこれまで一度も大腸内視鏡検査を受けたことがない

では便潜血検査陰性ならがんはないのか？

よく勘違いされている人がいるので便潜血に関してもうすこし解説します。

自覚症状、その他(家族歴など)より大腸内視鏡検査を受けた方がいいですよ…とお話しても大腸内視鏡を受けたくないという人がいます。

その理由は「大腸内視鏡検査はキツイ…大変…」という理由です。確かに一般には大変な検査だと思います。そのために私の場合は軽い静脈麻酔を使用しています。

お話戻って…

便潜血は2センチ以上の大腸がんがあった時、3回(日をあらためて)検査をしたときに約80%の確率で陽性になる…と研究で言われています。

つまり3回検査しても20%は見落とされるという事…

しかも2センチ以上のものでないと見つかりにくい事…

2センチ以下の進行がん(2センチ以下で進行がんはおそらく転移が起りやすいタイプの場合が多い)は見つかる可能性が検討されていない…

などです。

要は便潜血は大腸内視鏡検査を受けるための一つの「きっかけ」として考えた方がいいと思います。

最後に、大腸内視鏡検査の目的、必要性

大腸内視鏡検査は大腸の中を直接内視鏡で観察し、ポリープ、がん、炎症などの病気を発見し適切な治療を考えるために行います。小さなポリープが発見された場合はその場で治療(切除)を行います。

大腸がんが心配な人は、まずは外科を受診してみてください。



和水町立病院 診療部長 岩永 祐治

問い合わせ先 和水町立病院 ☎0968・86・3105